

～南町 はちまちプロジェクト～

第1回からの経過報告

第1回のワークショップでは北町にある町屋本衛門で2003年1月14日におこなわれました。

第1回では南町では何をやりたいのか、自分達が南町で「こんなことがしたい」「こんなことに取り組んでいきたい」というようなことを参加者の一人一人に意見を出してもらいました。

そして参加者の希望がかなえられることができそうな空き家の候補が話し合われいくつかの空き家が候補に上がりました。

空き家調査について

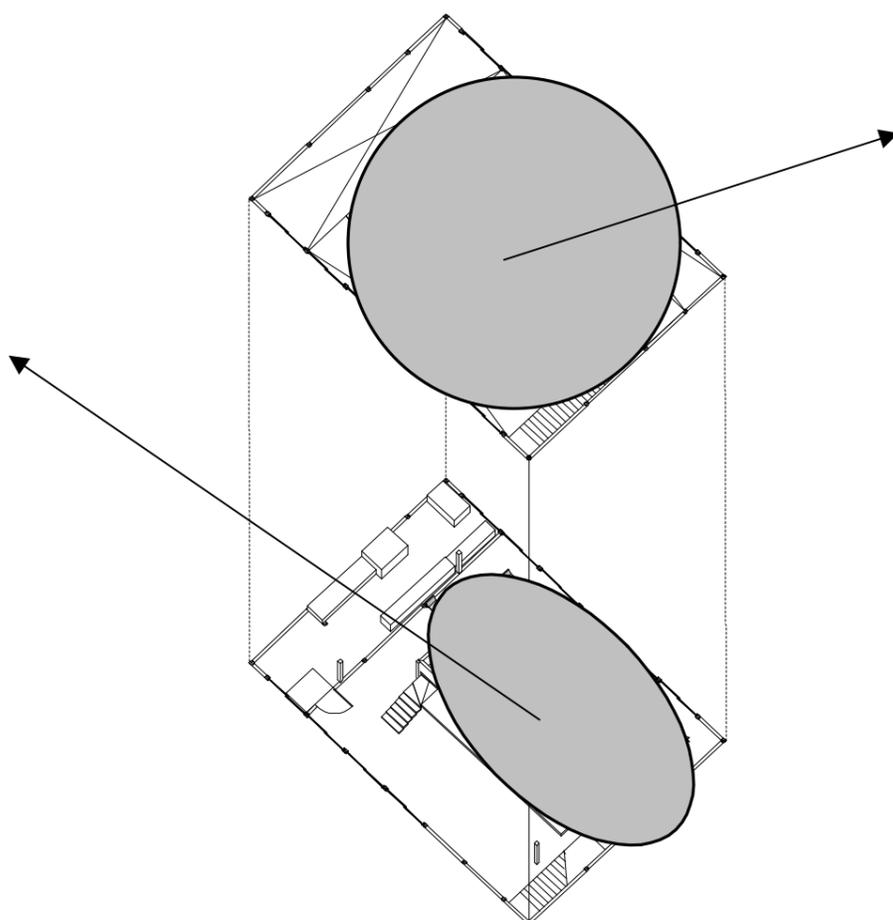
第1回ワークショップで候補に上がった空き家からまちづくり協議会が問い合わせたところ、「お茶工場」「パチンコホール」「清水谷邸」の3箇所に調査をさせていただきました。

利用例について

調査させていただいた空き家のイメージを膨らませるために岐阜高専の今田研究室のメンバーに空き家の利用例を考えてきていただきました。

お茶工場

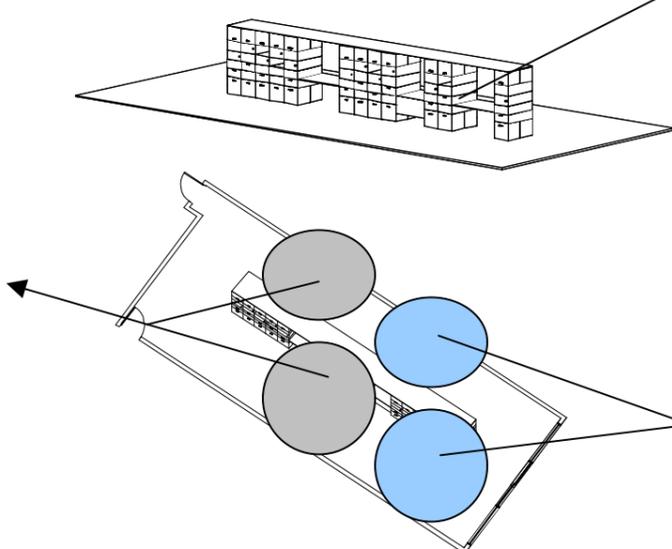
レストラン
窓から見える川の景色を眺めながら八幡の郷土料理を食べることが出来る。個室では落ち着いた雰囲気です。



お芝居の舞台・客席
お芝居がはかれるときは客席になる。お居のほかに宴会や会合を開く場所としても使われる。

パチンコホール

商業スペース
この展示や販売が行うことができる。この展示や販売が行うことができる。この展示や販売が行うことができる。



部屋の真中にBOX
置ける。ここにBOXを置く。ここにBOXを置く。ここにBOXを置く。

個人スペース
個人スペース。個人スペース。個人スペース。個人スペース。

ワークショップ

始めに岐阜高専の学生さんに空き家の特徴や学校で検討した使い方について説明していただきました。その後2つのグループにわかれて候補の空き家の中でどの空き家が使いやすいのか、また、空き家利用の可能性についての自由討論が行われました。その後グループごとにどのような話し合いが行われたのかを発表しました。

ワークショップの写真



出てきた意見

- ・メリットについては、「お茶工場は大きな空間なのでコンサートやイベントにつかえるといいね」「パチンコホールは常時つかえるのがいいね」といったようなものがありました。
- ・デメリットについては「お茶工場がアクセスに少し難がある」
- ・可能性として「清水谷邸は釣具屋さんができるんじゃないかな」「八幡の特徴である水を活かせる場所にしたいね」といった意見が上げられました。

次回に向けて

今回のワークショップでは、「お茶工場と清水谷邸が実際に使えそうだ」という話になりました。次回のワークショップではお茶工場と清水谷邸に絞ってより楽しく、より深く議論したいと考えています。興味のある方はぜひ参加してください。ご意見等ございましたら、下記の連絡先をお願いします。

連絡先

郡上八幡市街地まちづくり協議会 南部部会はちまちプロジェクト

代表

加藤 徳光

番号 65 - 3235